

国体剣道競技 成年女子 みごと初優勝

山本美香さん(金屋)おめでとう!



一生懸命やってきたことが報われ、ほっと
しています。
みなさんの応援が大変励みになりました。
今まで私を支えてくださった方々のおか
げだと、感謝しています。



SHOGAWA PUBLIC RELATIONS

広報
しょうがわ

2000

11

No.559



ホームページアドレス <http://www1.tst.ne.jp/shogawa/>



Eメール shogawa@p1.tst.ne.jp

国体・きらりんびっくに出場した 地元選手の活躍

剣道競技では、選手のみなさんの健闘により、成年男子・女子のダブル優勝と総合優勝を勝ち取ることができました。



きらりんびっく富山

加藤 茂男選手

陸上競技 砲丸投げ 2位
アーチェリー 5位

全国の選手と腕を競い大勢の人と出会えたことがうれしい。これからも競技を続けていきたい。



てい すくろ
程 夏杰選手

卓球競技 成年男子
5位入賞

初戦はプレッシャーから固くなったが、次第にほぐれてきて、おもいっきりプレーすることができた。入賞することができ、満足している。



辻 宗久選手

クレー射撃競技
団体14位
個人32位

気持ちが集中できなくて、思うように成績が上がらなかった。非常に残念です。この悔しさを次の大会につなげていきたい。



町政モニターが見て、感じた 国体剣道競技会

■ 松永 千里

国体を絶対に成功させようというスタッフの意気込みがそこかしこに感じられ、心地好い緊張が会場いっぱい溢れていたようでした。

たくさんの来訪者があつたにもかかわらず、期間中ゴミの処理もきちんと行われており、会場内にゴミ一つ落ちていなかったのには感心しました。また、トイレにはさりげなく花が飾られ、清潔で大変気持ちよかったです。

庄川の土手の切り株のオブジェも庄川らしく、とても素敵でした。

■ 太田喜代子

澄んだ空気にマリーゴールドの黄色が鮮やかに映え、プラントの歓迎は好印象でした。選手の皆様や視察団の方々から「とても綺麗な町ですね。」との感想を聞き、改めてわが町に誇りと愛着を感じました。

休憩所の湯茶のサービスはとぎれることなく、中学生の

きびきびした接待ぶりも好評でした。ただ、いろいろなお店もありましたが、食べ物の販売が少なかったようで、お餅やおにぎりなどもあればよかったと思いました。

最後に、山本美香さんの活躍について、一言。大きなブレッシャーの中、小柄ながらも気迫で相手に向かっていく闘志は、涙が出るほど感動しました。立派な優勝、本当におめでとうございました。

■ 宮窪 義治

15日開始式の当日早朝から会場を見て回りました。白いジャンパー姿のスタッフのきびきびした動きと、大きな声の挨拶が心地よく、皆さんのやる気が伝わってくるようでした。

体育館の観客席は、国体という大イベントには少し狭かったようです。2階の座席はほとんどを高校生が占領し、子ども連れやお年寄りなどの一般の観客は後ろで立って見えていました。座席を占領した

高校生は、そういう周囲の状況にお構いなしで、となり同士で話をする、携帯電話をかけるで、マナーの悪さには少々呆れてしまいました。同じ剣の道を志す高校生でも、真剣な表情で試合に臨む者と、いい加減な態度で観客席にいる者と、そのギャップの大きさに戸惑いを覚えました。

■ 太田由和里

ボランティアで活躍されている方や視察団の何人かに話を聞きました。

・接骨院の松永さん

「少しでも選手が良いコンディションで試合に臨めるよう救急班のボランティアとして登録し、練習会場を回りまわした。救急班の張り紙のところに座っているだけではこれといった仕事もありませんが、自分から選手に声を掛けて歩き、気軽にマッサージュやテーピングに応じていました。一度診てあげた選手にはその後の調子も気になり、試合会場にも何回となく足を運びま

した。勝ち進んでくれると我が事のように嬉しかったです。選手の皆様さんから沢山のありがたの言葉をいただき、疲れがふつ飛びました。」

・静岡県の視察団の方

「平成15年に静岡県で国体が開催されます。ここへは車できましたが、中学校の位置がわかりづらく、会場に着くまで相当迷いました。しかし競技会場の町民体育センターと隣接する中学校施設が有効に使われており、感心しました。庄川町の自然環境も素晴らしい、お昼に河原で弁当を広げておられる人も何人かあり、のどかでいいなあと思いました。」

■ 米道 信宏

・宮崎県の中野監督

「42年前の富山国体の時、選手として庄川町に来て、中谷旅館(金屋)でお世話になりました。懐かしい思い出です。中谷旅館を早速尋ねてみましたが、先のご主人はもう亡くなっておられ、お

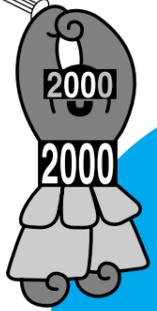
墓参りをさせていただきました。当時お世話になった何人かの人達とも再会し、昔話に花を咲かせてきました。当時に比べると町全体がとても綺麗で、競技会場の立派さにも驚きました。

剣道選手としてスタートを切った庄川町に現役の国体選手として再び訪れることができ、感慨もひとしおです。」という貴重な話を聞く機会を得ました。



大成功

国体剣道競技会



主要道にマリーゴールドのポットが、町民のみなさんの協力で設置され、国体選手などを迎えました。また、水やりなどの管理は、老人クラブのみなさんが、行っていました。



練習会場に飾られた絵は、小中学生の作品です。選手の心を和ませてくれました。



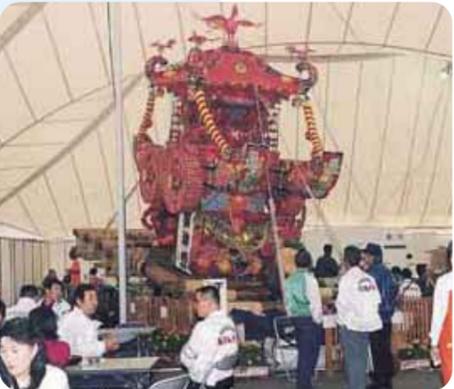
休憩所で湯茶等の接待をしてくださったのは、婦人会、中学生等の皆さんでした。



J R 砺波駅の構内に設けられた庄川町案内所は、婦人会のみなさんに対応していただきました。



弁当の食べ残しを処理する中学生たち。



休憩所に設置された、中部若連中(23区)の夜高行灯。会場に彩りを添えてくれました。



交通整理に夜遅くまで頑張ってくださいました。また、いろんな問合せに第一線で対応していただきました。

国体を支えた町民みなさんの力



売店が並ぶスペースの一角で、野点が行われ、評判も上々でした。担当してくださったのは、中学校茶道部のみなさんとその先生方でした。



何百枚もの賞状をかいてくださったボランティアの方々。



開始式でコーラスを担当したブルーハーモニー・小学生と、中学校 brassバンド部の演奏。



手話により開始式の様子を伝えるフィングートークのみなさん。



集団演技で披露された天正いなほ太鼓と保育所園児の夜高行灯練り回し。とても好評でした。



4日間に渡って記録ビデオを撮り続けた杉の子・つくしグループのみなさん。



会場及び周辺環境美化に協力いただいたみなさん。

このほかにも、たくさんの町民のみなさんの協力をいただきました。

受賞おめでとうございます

町功労表彰

個人の部

平成12年11月3日文化の日に、庄川町表彰条例に基づき、永きにわたり様々な分野で活躍され、町政の伸展に大きく貢献された方々のご功績を讃え、町功労表彰が贈られました。特に本年は、新たな千年紀（ミレニアム）のスタートにあたり、節目の年を記念し表彰基準にとらわれず特に顕著な活躍をされた方々に対し、ミレニアム特別表彰も併せて行いました。



厚生部門 村井幸嗣（青島）
昭和55年歯科医院開業以来乳幼児健診や学校歯科医を担当され、地域医療と歯科保健の推進に尽力された。



ミレニアム表彰
厚生部門 石黒良介（青島）
昭和57年から単位老人クラブや町老人クラブ連合会の要職を務められ、組織の発展に寄与された。
平成8年 庄川町功労表彰（教育部門）



ミレニアム表彰
厚生部門 広谷庄平（庄）
昭和57年から高砂会館陶芸部に在籍し、部員の技術向上に尽力され、高齢者の生きがいの創造に大きく貢献された。



ミレニアム表彰
厚生部門 高田虎二郎（金屋）
昭和57年にゴミ処理業務に従事し、以来地味な仕事ながら誠実に業務を精励され、環境衛生の向上に貢献された。



産業経済部門 倉田外丸（五ヶ）
長年にわたり稲種委員として、種籾技術の伝承と産地の確立に尽力された。また、種籾に関する資料収集にも力を尽くされ、種籾産地を歴史的に検証し「いのちの輪たち種やさん」の著書を自費出版された。



消防防災部門 島田敏明（金屋）
昭和55年10月に庄川町消防団員を拝命。以来20年の永きにわたり防災防火に尽力され、民生安定に大きく貢献された。



教育部門 桑喜美子（金屋）
昭和54年から庄川中学校部活動非常勤講師を務められ、茶道を通じ、中学生の人格の形成と情操の向上に尽力された。また、独居老人を招いてお茶会を開催し、地域に根差した茶道の普及にも力を注がれた。



ミレニアム表彰
教育部門 杉森富美吉（三谷）
松村外次郎記念庄川町立美術館の初代館長として、その設立と運営の確立に尽力され、小さな町の特徴ある美術館としてその存在を県内外に広く周知させた。

団体の部

厚生部門

庄川町食生活改善推進
連絡協議会

昭和47年設立。現会員数93名。家族の健康と生活習慣病の予防のために食生活の見直しと改善の必要性を認識され、地域における普及活動に尽力された。

産業経済部門

庄川木工協同組合

昭和44年に設立。伝統技法庄川挽物を地場産業として確立させるとともに、伝統技術の研鑽と後継者の育成にも積極的に取り組まれ、産業の振興に大きく貢献された。

善行表彰

片山 喜博（青島）

庄川町福祉事業資金として、多額の金員を寄付された。

斉藤 尤鶴（金屋）

日展作家。庄川町立美術館に木彫刻などの工芸作品24点を寄贈され、町の芸術文化の振興に寄与された。
*昭和60年 庄川町自治功労表彰（教育文化部門）

坂井 勇雄（三谷）

保健推進事業資金として、昨年に続き多額の金員を寄与された。

第4次 庄川町総合計画

基本構想(案)が答申される



基本目標
 美しい環境の
 住みよい町
 希望と活気に
 満ちた豊かな町
 人間性豊かな
 文化の町



9月29日に、第4回庄川町総合計画審議会が開催され、山田 博会長から藤森町長に、第4次庄川町総合計画基本構想(案)が答申されました。答申された基本構想は、21世紀初頭の中長期展望と課題を踏まえ、平成13年(2001年)から平成22年(2010年)までの10年間の町政運営の「基本理念」を明らかにし、これを実現するための施策の大綱を示したものです。
 引き続き審議会では、「基本構想」に基づき、施策の具体的な内容を表す「基本計画」を審議していただき、町へ答申をいただく予定です。
 なお、審議会は、町内各種団体の代表者等31名から構成されているものであり、町民の幅広いご意見が反映されるよう設けられた組織です。

投票区別投票状況

投票区名	選挙当日 有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
東山見第一	1,918	1,251	65.22
東山見第二	212	184	86.79
青 島	1,989	1,390	69.88
雄 神	873	639	73.20
種 田	948	692	73.00
計	5,940	4,156	69.97

投票状況

投票総数	有効投票	無効投票
4,156票	4,046票	110票

候補者得票数

候補者	得票数	得票率
中 沖 豊	3,349票	80.58%
東山 福治	697票	16.77%
無効投票	110票	2.65%

任期満了による富山県知事選挙の投票が10月9日(月)に行われました。選挙の結果、中沖 豊氏が6選を果たされました。

富山県知事選挙の結果

人事異動

砺波広域圏井波庄川消防署

【転入】

新
 第一課長 三谷 和善
 庶務係長 河合 吉郎
 消防係長 石田 忠弘
 消防士長 山田 剛

旧
 砺波 波
 砺波 波
 砺波 波
 福光

消防士 米道 修
 消防士 齋藤啓太郎

【転出】
 新
 砺波 波
 砺波 波

旧
 福野 上平
 課長 佐野 博之
 係長 鏑澤 博

主任 博之 守
 司令補 慎二 弘亮
 士長 消防士 幸治

砺波 中谷 博之
 上平 北本 守
 城端 清島 慎二
 福光 川合 弘亮

【退職】
 消防係長 竹部 幸治

平成13年度

保育所入園申し込み受付

来年度(平成13年度)保育所に入園を希望される方について、次の日程で受付の手続きを行います。

保育所へ入園できる基準

- 家庭外労働
両親が外に働きに出ている
- 家庭内労働
両親が自営・パート等で働いている
- 親のいない家庭
親が死亡、離別などではない
- 母親の出産等
親が出産の前後や病気である
- 病人の看護等
家庭内に病人がいて、看病にあたっている等の理由で、保護者が保育できない

入園受付の日程

受付場所	日 時	定員	電話番号
東山見保育所	11月13日(月) 9:00~16:00	90人	82 - 3230
青島保育所	11月14日(火) 9:00~16:00	90人	82 - 0239
雄神保育所	11月15日(水) 9:00~12:00	45人	82 - 3107
種田保育所	11月15日(水) 13:00~16:00	40人	82 - 0305

申し込みに必要なもの

- ・保育所入園申込書
- ・両親の源泉徴収票(平成12年分/勤務先から受領後に提出ください。)
- ・祖母(65歳未満の方)の就労等証明書
- ・保育料口座振替依頼書
- ・家庭状況調査票
- ・その他(内職、パート証明、看護証明、農業証明、出産証明等)

ただし、継続児の場合は、入所申込書、口座振替依頼書等の提出は不要ですが、その他の証明書等については提出してください。

申込書類は各保育所または、役場住民課にあります。

入園申し込みは、希望される保育所へ、お子さんと一緒にお越しください。
(当日、都合の悪い方は11/17まで役場住民課へお申し込みください。)

働くお母さんを支援します。

- ・乳児保育(生後8ヵ月頃から)
- ・一時的保育
- ・延長保育
- ・保育所施設開放

詳しくは、各保育所または、役場住民課(☎82-1902)へお問い合わせください。

途中入園希望の予約も受付いたします。



行政がもつ悩み

農林業について考えてみました。



農業基盤の整備

東山見・雄神地区においては、中山間地域総合整備事業により、青島・種田地区においては、農村総合整備事業により農道、用排水路などの基盤整備や集落道、集落排水路防火水槽、水辺環境などの生活環境整備を進めています。

都会に住む町出身の方などから故郷の自然をいつまでも残してもらいたいという意見をよく聞きますし、町としても、日本を代表する屋敷林に囲まれた散居村の保全を図りながら、魅力ある田園空間づくりができないものかと努力しているところです。

しかしながら、散居景観や屋敷林の保全には、落ち葉や枝の廃棄、虫や蚊の発生、家

屋の維持にかかる労力や維持管理費用もかさみ、現実は大変なことでもあるのです。

若い人は、美しい景観を残すということよりも、快適さを優先するという考え方であり、昔ながらの散居村よりも近代的な建物で利便性の良い生活を望んでいるため、理解を得られ難いのが実情です。

しかも、田園空間整備事業（自然形態を残しながら環境整備を図る事業）で実施する地域は、ごく限られた一部になると莫大な費用がかかり、町の財政をさらに圧迫するということにもなりかねませんし、散居村全体として考えると、大変中途半端なものになるのではないかと心配しています。

水路整備を例にとっても、

森林の整備

昔ながらのものをそのままにしておけば、景観は美しいかもしれませんが、その分草刈などの維持管理が大変であり、また、老朽化により機能性が悪くなり、水路断面が大雨などに対応できない構造となっているため、洪水などの農地災害を引き起こす危険性もあるため、農村環境を整備するためには、地元の方々や将来の地域のあり方も含めて、真剣に話し合う必要があると考えています。

作業道は7路線14km、林道は12路線27km開設されていますが、作業道については大部分が未舗装であり森林作業を進めるためにも早期の舗装が

望まれています。

林道は町道などと接続してはじめてその利用価値が高まりますが、現に行き止まりの林道が町内に5路線あります。これを整備することで、林業者の経済性、作業の省力化を図るとともに、山林を保全することで災害を防ぐなど大きな役割がありますので順次計画的に整備していかなければなりません。これらにも多額の費用がかかっているのも実情です。

森林を育成保全していくためには、林業関係者でなければ理解出来ないくらいの過酷な労働が必要であり、若い世代からは敬遠され、労働力の確保が大きな課題です。

山間地では、過疎化と高齢化が同時に進行しており、森林・林業を支える林業労働者不足や森林の適切な管理・経営が行われなくなり、山村地域の活力の低下が懸念されています。

また、木材価格の低迷で、林業活動では採算がとれないのが現状です。

したがって、林業経営に携わる若者は少なく、このままでは、山林の荒廃が、加速度的に進むのではないかと心配

されており、町としても深刻な問題として受けとめています。

閑乗寺、夢木香村の充実

近年、豊かな自然や美しい農村景観を楽しんだり、森林浴や保養休養、レクリエーションの場を利用したいというニーズが高まっており、平成8年度に閑乗寺高原に夢木香村コテージを建設しました。オープンから3年間は、利用者も順調に増え、稼働率も25%を超えていました。

しかし、ここ数年間で近隣に類似施設が建設され、昨年度から入り込みが減少傾向となり、この減少に歯止めをかけるために、旅行情報誌の広告掲載、ダイレクトメールの送付、ケーブルテレビやMROテレビのコマーシャルでのPRを実施していますが、なかなか結果が現れません。

夢木香村が、年間を通じて利用していただける施設となるよう、特色ある運営を模索していくことが、今後の課題といえます。

ガールスカウト富山県支部
海外研修に参加して



第39団レンジャー
脊戸真希

多くのことを学ぶことのできた研修でした。万里の長城を見学して、中国の長い長い歴史を直に肌で感じることができ、日本とは比べものにならないようなスケールの大きさに圧倒されました。

現地高校生との交流会では、先生には実際に料理を作ってもらったり、餃子やお菓子を一緒に作ったりしました。先生が、「厳しく指導しなければ、優秀な生徒にはなりません。」とおっしゃいました。そして、生徒は皆、素直で物事に取り組んでいたの、見習いたいと思いました。一緒に作った餃子を食べた後、お土産を交換し合ったりしました。

この研修を通して、「スカウトの在り方」を学ぶことができたのも大きかったと思います。人を思いやり、お互いに思い合うこと、団体行動でのルールを理解し合うことの大切さなど、あたり前のことですが、再確認する良い機会となりました。これからは、常にそのようなことを意識し、行動していきたいと思います。

交流日記

鷺川右岸を探検し、
貴重な自然を再確認



鷺川町では、清流鷺川の自然を守り、良好な環境をつくろうと、自然愛護団体や河川愛護関係者、環境ボランティアなどで「わくわくワーク・むかわ」が発足しました。

まずは、鷺川と触れ合う身近な活動を通して交流の輪を広げようと、初事業は（9月中旬）「わくわく探検日」で鷺川干潟の減少が深刻になっている河口を探検しました。

自然愛護団体の「ネイチャー研究会 in むかわ」から河口のジオラマをもとに干潟などの概要の説明を受けたあと、河口右岸へ長靴をはいて道なき道を歩き、かつて干潟があった付近まで行きました。

海岸に近くなるに従い海浜植物やアシ原が茂り、古川はガンやカモ類が羽を休め、時折アオアシギの鳴き声も聞こえるなど野鳥の観察も楽しみました。

干潟自体はほとんど消失しているものの、ハマナスの群落や野鳥の中継地として依然、貴重な自然環境が残っていることを再確認しました。次回は、鮭の観察を予定しているところです。

ジョンのここがWhy?

《日本語の難しさ》

日本に来て4ヵ月あまりを過ごしました。私の初めて覚えた日本語は、「ありがとう」と「おはようございます」という言葉です。

日本語の難しいところはいろいろありますが、特に文字の種類が多さです。英語はアルファベットを並びかえるだけですが、日本語には『ひらがな』『カタカナ』『漢字』があり、それぞれにたくさんの意味を持っているからです。今は「ひらがな」や「カタカナ」を学んでいるところです。

また、英語にも日本語がたくさん取り入れられています。例えば「sushi」「karate」
ス シ カ ラ テ

John Short



パチンコ
「pachinko」などの言葉があります。

話は変わりますが、皆さんから「英会話が上達するにはどのようにすればよいか？」と質問をされますが、私はいつもこう言っています。「間違いを恐れずに積極的に会話を楽しんでください。自分なりに目標を立てて努力すれば、徐々に上手になっていくでしょう。」

町で私を見かけたら、気軽に日本語で声をかけてください。

スポーツ

第39回全日本女子剣道選手権大会

とき 9月3日(日)

ところ 名古屋市南村スポーツセンター

ベスト8進出 山本 美香(金屋)

第30回全国中学校剣道大会

とき 8月22日(火)~24日(木)

ところ 鹿児島県

女子団体 ベスト16進出 庄川中学校

平成12年度砺波地区中学校新人大会

とき 9月22日(金)~24日(日)

ところ 砺波地区一円

ソフトボール競技 1位 庄川中学校

剣道競技 男子団体 1位 庄川中学校

個人 1位 斉藤 朋文

3位 金谷 将

卓球競技 団体 3位 庄川中学校

個人 2位 小西 正洋

第16回秋季町民ゴルフ大会

とき 10月1日(日)

ところ トナミロイヤルゴルフ倶楽部

一般の部(参加者38人)

1位 有沢 久夫 2位 東 信敏

シニア・レディースの部(参加者20人)

1位 沖田 孝二 2位 太田 道雄

ベストグロス 小西 豊

団体の部 1位 東山見チーム

水記念公園 特産館の展示を一新

10月10日に、水記念公園開館10周年記念、さらには2000年国体の開催と三笠宮寛仁親王妃信子殿下御成りに合わせて、特産館の展示等を一新しました。

新たに、3箇所出入口に日除けの暖簾を掲げて、分かりやすくする一方、木工新製品開発センターでは、各種の受賞作品や12名の伝統工芸士の作品を並べました。

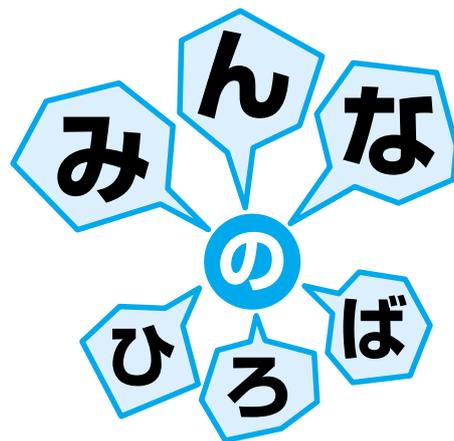
特産品生産センターでは、欄間、障子戸、茶櫃、座卓、衝立など町の特産品で飾り付けた和室八畳間(=和の空間)をはじめ、洋風食卓テーブル・椅子にサラダボール・パン皿・コーヒーカップなどを配して現代的な雰囲気(洋の空間)を演出し、さらにお客さんが自由にくつろげるように大和火鉢に木製ベンチを用意しました。

また、大和火鉢の向い側には、これまで2階にあった挽物木地の実演コーナーを1階に移設して、お客さんと実演者が直に話ができるよう工夫し、合わせて挽物木地の作業工程を写真パネルで掲示し、その下には作業工程に合わせた材料や道具などを展示しました。

なお、水記念公園の特産館・ウッドプラザでは各種のイベントに合わせて、木工品の割引も実施しております。

ぜひお越しください。お待ちしております。





皆さんからの身近な情報、地域の活動など、町の情報の提供をお待ちしています。

役場企画室 ☎82-1905



(財)花と緑の銀行理事長表彰受賞

10月20日に富山市において、第28回花と緑の大会が開催され、多年にわたり花と緑づくりに取り組んでこられました松本林三さん、大井正長さんが、花と緑の功労者として受賞されました。両氏におかれましては、今後一層のご活躍を期待いたします。

平成12年度 花と緑のコンクール入賞

このほど、(財)花と緑の銀行による花壇コンクール保育所部門で、雄神、種田両保育所が奨励賞を受賞いたしました。これは、園児、父母の会が丹誠こめて作られた花壇が評価されたものです。これからも美しい花壇づくりが続くことを期待いたします。

また、県庁前公園に設置されている花時計のデザインコンクールにおいて、庄川小5年山本美鈴さん(湯山)の作品が見事佳作に選ばれました。



但田かのえさん 満百歳

10月25日に満百歳のお誕生日を迎えられた但田かのえさん(青島)に、町、町社会福祉協議会をはじめ、町老人クラブ連合会、青島老人クラブからお祝状や、お祝品が贈呈されました。あわせて、内閣総理大臣、富山県知事からのお祝い状の伝達を行いました。

若い頃から気丈な性格で、畑仕事や山菜採りが大好きだったそうです。風邪で寝込んだことや大きな病気もなく満百歳をお迎えになられました。

俳句

庄川俳句会

第一晩秋日に透くを職けり 夫婦共に老いて懐れみ合ふ秋ぞ 松井 寒灯
夜なべした頃の古鉄鍋屋の隅 未枯れの畔焼く煙り立話し 雨池 遙
秋高し化粧するなり庭の松 彼岸花墓地を飾れる月忌かな 谷口 六友
病癒えし師の掲句見え秋澄めり 秋澄むや異常気象の調のいて 畑 郁子
新黨の匂ふ入日が赤々と 槌あふれ雨音高く秋の雷 石山 欣
火ともせばよるめき入りぬ老とんぼ 遠のきて笛かすかなり秋祭 上野 恵子
倒れ踏むコスモス起し問いかける 那智の滝水を含めば秋の空 阪戸 たつ
澄んだ空身も吸われそつ月見かな 茄子漬の教え云わるも三世代 滝 のり
枯れ急ぐものに光のやわらかし 色鯉のいるの増したる水の秋 森松さち子
稲穂波山に大声突きささる 三日月や黒毛の猫の忍び足 斎藤 尤鶴
松茸のほんのり匂ふ加賀の宿 爽やかに母を掲げし金メダル 山下 他美
コスモスの優しくゆらく風の道 彼岸花佛にささげ心安らく 田中ため子
淋しさに句集纏く夜長かな 名月を見つづ去りにし亡友想ふ 池田 雅泉

山まゆの会
笑栗のまだかまだかと風待ちちぬ 有沢美智子
萩咲くや山の出湯の道祖神 萩咲くや山の出湯の道祖神 飯田小枝子
畦草の一鎌毎に露こぼる 畦草の一鎌毎に露こぼる 小川 ふみ
闇に浮く鳥いびつや秋時雨 闇に浮く鳥いびつや秋時雨 沖田 泰子
鶺鴒のつつと胸あげ横切りぬ 鶺鴒のつつと胸あげ横切りぬ 押見南美子
落日や榎田榎田の彼岸花 落日や榎田榎田の彼岸花 滝 昌子
背まろき母の指さす秋桜 背まろき母の指さす秋桜 堂垂 献子
月天心観音堂の仄明り 月天心観音堂の仄明り 富樫アヤ子
鳥渡る落日早き日本海 鳥渡る落日早き日本海 吉田百合子
馬追や闇に入口出口あり 馬追や闇に入口出口あり 久保美智子



東砺波郡意見発表大会で最優秀賞

10月1日(日)上平小学校で開かれた東砺波郡意見発表大会において、町連合婦人会代表の伊東幸子さん(古上野)が最優秀賞に選ばれました。

伊東さんは「先輩のことばから」と題して、先輩からの助言で婦人会の仕事に前向きに取り組むようになった経験を紹介し、「若い世代に合った新しい婦人会をつくる必要がある」と主張されました。

なお、伊東さんは11月19日(日)に県民会館で開かれる県大会に出場されます。

デイホーム『もみの家』誕生

10月2日、町内3ヶ所目のデイホームが種田地区に開所しました。

種もみの産地にふさわしく『もみの家』と名付けられ、開所初日は、地域の高齢者やボランティアの方々40人余りが集まり、おしゃべりをしたり、囲碁や健康体操をしたりと、和やかな雰囲気を楽しまれました。

『もみの家』は、種田児童館に併設されており、平日9時から16時までボランティアの方が交替でお世話してくださっています。

問合先 庄川町社会福祉協議会
☎82 - 3520



中国遼寧省葫蘆島市 農業技術調査団が来町される

平成3年に富山県農業技術研修員として、当町で農業研修をされた梁玉柱氏を団長とする一行4名は、9月16日から18日の3日間、庄川町の水稻種子技術の状況や販路拡大を目的に訪町されました。

17日には、やまぶき荘で、町長や議長のほか関係者が集まり、表敬のあいさつや意見交換を行いました。

中国は日本の隣国であり、これを契機に民間レベルでの新たな友好交流が築かれることを期待します。



短歌

アカンサス
野村玉枝選

代替り亡夫と造りし台所を毀すひと日の釘
軌の音 朝倉 捨子

夜に白く除虫菊咲く道の辺にトラックバツ
クしふみにじり行く 太田ユキエ

くるくると柿の皮むく薄暮時に部屋に片隅
すず虫の鳴く 川上 キク

想ひ出に亡母と旅した事はなく娘と楽しみ
を残さむと旅に出る 木村 和子

団体にマリゴールド咲き満ちてフラワー
ロード金色に燃ゆ 齊藤きみ子

飛び魚が飛びはねる如バタフライ四人の頑
張りが綱メタル生む 斉藤 敏子

小川辺に水の面叩く蜻蛉見え炎天の空に秋
の雲見ゆ 志部谷良一

刈られ去り稲田広びる秋日和幼あそびしや
ボールがひとつ 島田 敏子

張りめぐらすくもの巣にかりし蝶一羽も
がきもがきてやがて静止す 清水 昭子

賜ものを妻に手渡し壇上の階を降りたり杖
曳きながら 長谷 良作

みちのくの夏は終りかななまど樹海道は
や秋の囁き 藤本久美子

高々と青ひしめける秋晴れを身に重ね着む
海にいづれば 松原 樹永

五箇山のこきりこ祭りしつとりと哀愁漂ぶ
音色の踊り 山崎 則子

別れし時ハイハイの曾孫上の子の乗るベビ
ーカー押して歩くも 山本 せき

灰色の保護色となり雪を待つ雷鳥夫婦はい
松くる 山本 知子

幼きより愛でしねじ花八十路なる今も変ら
ぬねじれがかなし 山本 とよ

たのしみにオクラ刻めば夕食のお皿の中に
星空出づる 吉岡春江子

団体を間近に控へ庭先にマリゴールドの
花鉢くばらる 吉田 数子

秋されば日も夜もさめぬ我が胸の夢の中な
る紫の花 野村 玉枝

友だちと遊んで 楽しいな

雄神保育所

1、2歳児のお部屋の子
も達は、お家ごっこが大好き
です。机いっぱいにもまごと用のお皿を並べ、
ごちそうを盛りつけて遊んでいます。春の頃、
よく泣いていた子ども達も今ではすっかり友達
と仲よしになり、おしゃべりを楽しむようにな
りました。

火曜日は、育児サロン室のお友達とお母さん
が保育所に来所されます。

「ちゃんおいで」「これ、使ってもいいよ」



とサロン室のお友達にも少しずつ声をかけてふ
れあって遊ぶ姿が見られるようになりました。

礼儀作法を学んだ 剣道教室

小学校

10月4日(水) 全校児童を対
象に剣道教室を行いました。

今年は、国民体育大会「とやま大会」の剣道
競技が、庄川町で行われることもあり、少しで
も理解を深めたいと考え実施しました。

体育課の白山課長さんを講師にお招きし、礼
の仕方や基本的な足の運び方などについて教え
ていただきました。

特に、座っての挨拶については、手足の着き
方や声の出し方などについて分かりやすく教え
ていただきました。

足の運び方の練習は、少し難しかったですが、
慣れるにしたがって、上手にこなす子どもたち



神妙な顔で姿勢を直す子どもたち

も増えてきました。

10月16日、17日の2日間、全校児童が国体剣
道競技を見学しました。礼に始まり礼に終わる
選手の姿や熱戦の様子に、食い入るように見つ
める子どもたちの姿が見られました。

庄川中学校に新しく着任した先生方を紹介します

町の人気者だったALTのマルティネス先生の
後任として、イギリスからジョン=ショート先
生がこられました。また、育児休暇をされてい
た島田美和先生が戻られました。さらに、コン
ピュータの専門家として泉野綾子さんが10月2

日付けで着任されました。実
に頼もしい顔ぶれがそろった
庄川中学校の今後が楽しみです。

中学校



ジョン

キングス・イ
ングリッシュ
なら町で一番
上手なのは私
です。



島田

子どものかわ
いさと親の苦
労が理解でき
る人になりま
した。



泉野

コンピュータ
のことなら何
でも私に任せ
てください。

庄川美術館館長 松村 樹

外次郎の彫刻には、親子が組み合わされて出来た作品がよく登場します。

また、木の自然の形をたくみに生かした作品も多いのです。

親子の組み合わせ作品では鳳龍（青龍）・朱雀・元武（玄武）・白虎の四神に、母子像・タバコ・O・TO・RIなどがあります。

いずれの作品も、子を守り育てる親の愛情が形として表現されています。

自然の木の形を生かした作品では、かみなり・かお・原始居などがあります。

外次郎は、普段使わない木の根っこや枝分かれの部分・断面がヒョウタン型などの木も木彫作品として使っています。

外次郎はどのような木も無駄に捨てることが出来ず、お前は何になりたいのかと、木との対話をくりかえし、その木の形が特色として生きるよう考えを練り上げているのです。

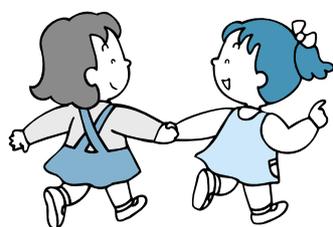
心の教育を考える

26

外次郎が作品制作の根本にしていたのは、全てを包み込む親の愛情と、木の形（個性）を生かすことだったのです。これはまさに教育の原点と同じであると思います。

わが子を、丸ごと無条件に受け入れる親の対応によって子は安心して、いろんなことに挑戦し、そのことで得た体験を通して、心豊かに成長するものと考えます。

親や周囲の大人の配慮は様々なことに挑戦している子の様子から、その子の取り組みが生きる声をかけてやれるかどうかにかかっています。



…楽しい仲間 23…

金屋ゆず生産組合

金屋ゆず生産組合は、昭和59年に設立しました。現在の組合員は41戸、栽培面積は5ヘクタール。規模は設立時から大きな変化はありませんが、生産量増を目指し講習会を開き、接ぎ木、せん定等を行い高品質化を図っています。

金屋ゆずは、他産地のゆずに比べて香りが強く、果実の表面は凹凸が目立ちますが皮肉が厚く、生ゆずは高級な贈答品として用いられます。

加工品の代表格である「ゆずみそ」は最初、各家庭からゆずみそを持ち寄り、味見をしておいしいものを選び、自分たちの味にしました。その他にもマーレードや佃煮、ゆずジュースなどの商品も作っています。また、新たに若者向けにゆずケーキも試作しました。

18日、19日行われる“ゆずまつり”にも生ゆずや加工品を販売いたしますのでぜひお買い求めください。



これからゆずが完熟し収穫作業が最盛期を迎え、忙しい日々が続きますが、日本海側最北のゆずの産地としてより良いものを皆様にお届けするよう、さらに栽培研究を続けたいと思います。

金屋ゆず生産組合 組合長 横井 健二

Book

11/5 ~ 12/5

おすすめの1冊! 図書館

「体は全部知っている」
吉本ばなな 著

日常に慣れることで忘れていた、ささやかだけれど、とても大切な感情 心と体、風景までもがひとつになって癒される短編集。全13編収録。



新着図書

小説 黒曜堂	藤沢 周
光源	桐野 夏生
八つの顔を持つ男	清水 義範
明日を抱きしめて	前川 麻子
裏稼業 上・下	ジョン・グリシャム
エッセイ のほほん絵日記	さくらももこ
元気が湧く50の話	轡田 隆史
一般書 君ならできる	小出 義雄
ちょっと待て市町村合併	三橋良士明
「困ったガラクタ」とのつきあい方	ミシェル・バソフ
白洲正子の生き方	馬場 啓一
児童書 ひまへまごろあわせ	まどみちお
うっかりとらたくんのことばえほん	宇田川幸子
	ほか多数

郷土の本

「三谷の女流俳人とよとその周辺」 松本 文雄著
三谷の稲荷神社の境内の岩に刻まれている句から、女流俳人とよがこの地に存在し、活躍した足跡をご自身でまとめられた本。ご寄贈ありがとうございました。

開館時間
火～木曜日 9:30～18:00
金 曜日 9:30～20:00
土・日曜日 9:30～16:00
休館日
月曜日 6日、13日、20日、27日
振替 4日、24日
こどものつどい
11日(土) 9:30～ おもちゃづくり
おはなしのへや
25日(土) 10:00～ 紙芝居など

21 (火)	結婚相談 13:30～16:00 農村環境改善センター 第30回町民バレーボール大会 町民体育センター
22 (水)	
23 (木)	児童クラブ卓球大会 8:30～ 町民体育センター 第18回富山県駅伝競走大会 10:15～ 富山～高岡
24 (金)	法律相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
25 (土)	保育所なかよし会 東山見・青島保育所 9:00～ 雄神・種田保育所 9:30～ 中国語講座 19:00～22:00 福祉センター さわやかコミュニケーションライブ 13:30～ 井波町総合文化センター
26 (日)	町民フレッシュテニス大会 9:00～ 町民体育センター
27 (月)	
28 (火)	結婚相談 13:30～16:00 農村環境改善センター
29 (水)	
30 (木)	集合税第6期納期限 ジョンの英会話教室 19:30～21:00 ふれあいセンター
12/1 (金)	健康相談 13:30～15:30 農村環境改善センター
2 (土)	
3 (日)	21世紀「福祉のまちづくりを考える」つどい 9:00～ ふれあいセンター
4 (月)	
5 (火)	結婚相談 13:30～15:30 農村環境改善センター 中国語講座 19:00～22:00 福祉センター

公民館掲示板

東山見・青島公民館
公民講座 教養講座
庄川の流れ移り変わり
とき 11月16日(木)
午後7時30分～9時
ところ 庄川ふれあいセンター
青島公民館
青島地区キンボール大会
とき 11月26日(日)
午前9時～12時
ところ 町民体育センター
雄神公民館
室内ベトナム大会
とき 11月18日(土)
午後7時～9時30分
ところ 町民体育センター

くらしのカレンダー

11/5 (日)	第5回町長杯ベタンク大会 9:00~ 町民運動場 中国語講座 19:00~22:00 福祉センター 第18回庄川町芸能まつり 12:30~ ふれあいセンター
6 (月)	健康相談 13:30~15:30 農村環境改善センター
7 (火)	結婚相談 13:30~16:00 農村環境改善センター
8 (水)	介護相談 13:30~15:30 農村環境改善センター
9 (木)	秋の火災予防運動 住宅改造相談 13:30~15:30 農村環境改善センター ジョンの英会話教室 19:30~21:00 ふれあいセンター
10 (金)	
11 (土)	つるぎ杯中学校剣道大会 9:00~ 町民体育センター
12 (日)	庄川町井波町両町消防団秋季合同訓練 6:30~ 庄川町青島地内(第一編物棚周辺)
13 (月)	
14 (火)	子育て相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 結婚相談 13:30~16:00 農村環境改善センター
15 (水)	行政相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 人権相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 中国語講座 19:00~22:00 福祉センター
16 (木)	女性問題相談 13:30~15:30 農村環境改善センター 交通安全いきいき教室 14:00~ 農村環境改善センター ジョンの英会話教室 19:30~21:00 ふれあいセンター
17 (金)	果実酒作り教室 19:00~21:00 ふれあいセンター
18 (土)	ゆずまつり 9:30~ 水記念公園
19 (日)	第37回庄川町美術展覧会(~26日) 9:00~18:00 ふれあいセンター
20 (月)	第30回町民バレーボール大会 町民体育センター

日曜・祭日連絡医院

(診療時間 午前9時~午後5時)

一般診療	
11月12日(日)	川口医院(福光) ☎52-6215
11月19日(日)	富田医院(福光) ☎52-0392
11月23日(木)	中田医院(福光) ☎52-3200
11月26日(日)	藤永医院(福光) ☎52-1656
12月3日(日)	正木医院(福光) ☎52-0876
12月10日(日)	細川医院(福光) ☎52-2000
歯科診療 (0766)	
11月12日(日)	ふかだ歯科医院(福岡) ☎64-8002
11月19日(日)	成瀬歯科医院(福光) ☎52-0552
11月23日(木)	菅野歯科医院(砺波) ☎32-2151
11月26日(日)	桜木歯科医院(砺波) ☎32-4188
12月3日(日)	芳尾歯科医院(砺波) ☎32-2834
12月10日(日)	神田歯科医院(砺波) ☎33-3223

健診・相談・予防接種のお知らせ

行事名	対象者	日程	受付時間	実施場所
胃・大腸がん検診		11月13日(月)	午前8:30~9:30	
胃・大腸がん検診	申し込み者	11月24日(金)	午前8:30~9:30	保健センター
子宮・乳がん検診		11月24日(金)	午前9:00~9:30	
3か月児健診	H12.8生	11月28日(火)	午後1:00~1:30	砺波保健所
育児相談	希望者	12月1日(金)	午前10:00~11:30	青島児童館
健康相談		毎週金曜日	午前9:30~12:00	保健センター
風しん 予防接種	H10.7 ~H11.6生	12月1日(金) ~15日(金)	南部・平川医院 (但し日曜休診)	

平成13年の成人式は、
1月7日(日)です。

問合先 教育委員会生涯学習課 ☎82-5007

公民講座 健康づくり	講師 町保健センター 安田和美健康係長ほか	とき 11月15日(水) 午後7時30分~9時	庄地区(庄公民館)
		とき 11月22日(水) 午後7時30分~9時	金剛寺地区
		とき 11月29日(水) 午後7時30分~9時	(雄神集会センター)
		とき 11月29日(水) 午後7時30分~9時	三谷地区(三谷公民館)
		とき 11月18日(土) 午後7時15分~9時30分	種田公民館
		とき 11月18日(土) 午後7時15分~9時30分	第7回ベタンク大会 親善体育館

お知らせ

Infomation

ご案内

ポイ捨て防止に向けて看板設置

町では、「ポイ捨て防止条例」の啓発を図るため、横断幕やのぼり旗などを設置してきました。今回、車を運転中の方にも広く周知するためAコープ庄川前に立て看板を設置しました。

ポイ捨てをやめ、美しい環境のまちづくりに努めましょう。



HAPPY CHRISTMAS 2000 愛のキューピット事業

- 日 時 12月16日(土)午後6時30分から
(開場5時30分)
- 場 所 ニチマススポーツプラザ ボルカノ
- 内 容 クリスマスパティー
- 参加方法 チケット完全前売り制による参加となります。
- 価 格 男性：4,000円 女性：2,500円
チケットは11/10より砺波広域圏事務組合で販売いたします。
- 人 数 240名(男性：120名 女性：120名)
- 主 催 HAPPY CHRISTMAS実行委員会
- 問 合 先 砺波広域圏事務組合 総務課企画係
☎0763-33-1111(内線443)
- URL <http://www1.coralnet.or.jp/tonamino>



人権啓発活動ホームページの開設

平成12年7月より、富山地方法務局、富山県人権擁護委員連合会、富山県、富山市が連携して「富山県人権啓発活動ネットワーク協議会」を発足しました。

これは、すべての人々に人権についての正しい理解を深めてもらうことを目的としたもので、人権擁護委員の活動、人権相談の窓口案内、人権啓発ビデオ一覧などを紹介しています。

人権についての情報を知りたい方、悩み事で困っておられる方、ぜひアクセスしてみてください。
メールアドレス、ホームページは次の通りです。

メールアドレス FJP14263@nifty.com
ホームページ <http://www.jinken.go.jp/index.html>

富山 - 広島西便が再開されました

今年3月1日～5月31日まで実験運航されていた富山 - 広島西便が再開され、平成12年11月1日から平成13年5月31日まで毎日運航されることになりました。

広島西飛行場は、広島市中心部まで車で約20分(約6km)、山陰、四国へのアクセスにも優れています。富山空港から、水と緑が美しい国際平和都市「広島」へ、快適な空の旅。

ビジネスに、観光に、どうぞご利用ください。



運航便数 1日1往復
航空運賃 大人片道21,000円(往復33,600円)
問 合 先 県庁航空対策室 ☎076-444-3463

犬の放し飼いは止めましょう。

最近、犬の放し飼いにより町で捕獲することが急増しています。放し飼いは県条例により罰せられるだけでなく、人へ被害をおよぼすことがあります。

犬は必ず鎖等でつなぐか囲いを設けるなどして、他人に迷惑にならないよう適切に飼いましょう。また、散歩時の犬のフンは放置せず必ず拾って帰りましょう。

外次郎とゆかりの作家たち

12/3(日)～1/28(日) 庄川美術館

当館収蔵作品の中から松村外次郎の作品を中心に、外次郎と交流のあった作家の作品を展示し、松村芸術が生まれた当時の状況を概観します。



善意の窓

関西電力庄川電力所より、町内の各保育所と児童館の花鉢130鉢をいただきました。厚くお礼申し上げます。

福祉資金として

庄川町示野 織田定男さん(亡父の供養に10万円)

庄川町三谷 田中澄子さん(亡夫の供養に30万円)

庄川町三谷 上田昭二さん(亡母の供養に20万円)

庄川町三谷 故田中せつさんご遺族一同(10万円)

井波庄川観光タクシー 菓子類

これらのご厚志に対し、深く感謝申し上げます、有効に活用させていただきます。

お詫び・訂正

前月号の「ポイ捨て防止条例の優秀作品ポスター」の掲載で、最優秀賞 山上 桂史(2年)とすべきところ、「山下」と間違えて記載しておりました。深くお詫び申し上げます。

ポイ捨て防止条例ポスター
最優秀賞 山上 桂史(2年)

21世紀「福祉のまちづくりを考える」つどい みんなの意見が住みよい庄川町をつくります

もうすぐ21世紀、みんながいつまでも住みよい福祉のまちづくりについて、各世代別にワイワイ、ガヤガヤ談義してみませんか。

と き 12月3日(日)午前9:00～

ところ 庄川ふれあいセンター

問合先 町社会福祉協議会 ☎82-3520

11月は、国民年金制度推進月間です。

世界一の長寿国となったわが国では、長い老後を健康で豊かに暮らすことが大変重要になってきています。

私たちの老後の生活を支えるのは公的年金です。

年金は、現役世代が、引退した高齢世代を支えるという「世代と世代の支え合い」で成り立っています。

現在私たちが納めている保険料は、お年寄りの生活を豊かにすると同時に、将来の私たちの生活を保障するものとなっています。

公的年金制度は、みんなが加入して、みんなの老後の幸せを支え合う制度です。

11月は、「国民年金制度推進月間」です。

この機会に年金をあなた自身の問題として考えてみてください。年金はあなたが主人公です。

「さわやかコミュニケーションライブ」 参加者募集

言葉の不自由な仲間たちや家族の方と一緒に歌ったり、話したりして拍手と笑いの渦の中で言語リハビリの楽しさを味わいませんか。関心のある方なら、どなたでもご参加ください。

日 時 11月25日(土)午後1時30分～3時

場 所 井波町総合文化センター エイトホール

講 師 言葉の旅芸人

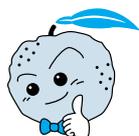
(東京都東村山ナーシングホーム言語療法士)

遠藤 尚志 先生

問合先 砺波保健所 企画調整班

☎22-3511

の「かいご問答」



ゆず太くん



ゆず香ちゃん

 先日、ケアポート庄川で車椅子に乗って疑似体験をしてきました。初めてなので、どうやって前へ進むのかわからず困っていたら、入所しているおばあちゃんが手をここういう感じに使うんだよと教えてくれました。

 私は、ボランティアで車椅子を介助したことはあるんだけど、乗ったことはないなあ。それに、屋外で車椅子を押すことは大変だということがわかりました。

 よくバリアフリーという言葉があるけど、何か関係があるのかな。家では、廊下と茶の間の段差で、おばあちゃんがつまずくということで、同じ段になるように大工さんが来ていたけど。

 きっとその事が、バリアフリーということじゃないかな。施設の前にスロープがあったり、車椅子用のトイレが設置してあったりしているでしょう。

 わかった。誰でも歩きやすいように、施設に入りやすいようになっていることだね。僕の家もバリアフリーになったということだ。

 私も車椅子に乗ってみれば、どんな所が都合が悪いのか、新しい発見があるかもしれない。

 それでは、僕がお教えいたしましょう。少しぐらいは、前に進むと思うよ。

 大丈夫かな～。

 いざとなれば、ケアポート庄川に親しくなったおばあちゃんがいるも～ん。

 納得。

(住民課住民福祉係)

介護保険制度の福祉用具利用については、車椅子、特殊寝台(ベッド)、床ずれ予防用具、歩行器や杖について毎月の貸与(レンタル)によって貸出しを行っています。

また、住宅改修については20万円まで介護保険料の適用を受けることができます。その金額を超えるものは、自己負担となりますが、限度額内の利用については1割負担となります。施行前後の写真、領収書の提出が必要となります。

ご利用の方は、担当の介護支援専門員(ケアマネージャー)へご相談ください。利用者の日常生活の便宜を図るためや機能訓練のためにその方に合った福祉用具のカatalogなどをお見せしてご援助いたしますので、お気軽にご相談してください。

詳しくは、住民課住民福祉係までお願いします。
☎ 82 - 1902

庄川町で9月末日までに介護保険に認定された方は184人で内訳は下記のとおりです。

介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
人数	15人	39人	42人	34人	28人	26人
割合	8.2%	21.2%	22.8%	18.5%	15.2%	14.1%

介護保険料の納入について

65歳以上の普通徴収の方(年金から天引きされなかった方)の介護保険料の納入については、11月が第1期の納期となります。

口座振替を希望されなかった方は、11月上旬に納入通知書をお送りしますので、11月末日までに金融機関又は、役場住民課へ納めてください。

預金振替の方は、引落しの案内を11月上旬にお送りしますので預金残高をご確認ください。

みんなは町の宝物



仮面ライダーウガみたい強くて優しい男の子になってね。

ゆうさく
原田 祐作くん
(高儀新)
父...勝弘 母...幸子



どんどん歩いて、いろんな所へ遊びに行こうね。

ありさ
島田 有彩ちゃん
(金屋)
父...幸洋 母...雅美

このコーナーでは、満3歳までの子どもの写真を募集しています。住所、保護者、子どもの氏名(性別)、保護者から子どもへのメッセージ(20字程度)を書いて、役場企画室へ提出してください。(郵送でも可)自薦、他薦は問いません。掲載は先着順となります。また、掲載後は、広報と一緒に返却いたします。



とても明るく我が家の太陽です。

小西えみりちゃん
(青島)
父...伸之 母...喜代美



たくさん食べて早くおおきくなつてね。

ふみや
伊東 典哉くん
(三谷)
父...路祐 母...百恵



お姉ちゃんと仲よく遊ぼうね。

かな
石黒 加菜ちゃん
(青島)
父...達也 母...陽子

保健婦さんの



つぶやき9

生活習慣病予防対策

食欲の秋のつけは

ありませんか？

秋が終わりを迎えようとしています。近ごろ顔が丸くなってきたと感じたり、ウエストあたりがきつくなったり、太ったかなと思われる方も多いのではないのでしょうか。

『太ることは生活習慣病のもとになり、体に悪い』と言われていますが、なぜ太るのでしょうか。そこで、原因を考えてみました。

本来人間の体は、冬の食物の少ない時期を生き伸びるため、寒い時期は本能的に体に脂肪をためておこうとします。そのため体重・体脂肪が増加しやすくなります。

中高年は年をとるに従ってエネルギーの消費が悪くなりま続けると、消費されない分が体にたまってきます。

豊富な秋の味覚の誘惑もあり、「もう一口」と食べる量が増えがちになります。

寒くなるにつれ田や畑仕事が減ったり、体を動かすことがおっくうになり、消費されるエネルギー量が減ります。

これからは、クリスマスや正月などご馳走を食べる機会が多くなります。「だからから食べてもしかたない」とつい食べるいいわけをしながら食べてしまいます。

生理的な原因もありますが、カロリーオーバーや、運動量が減ることが1番の原因です。秋のつけがあれば、早に取り除いておきたいものですね。そのためには、

自分の体に見合った、食事の量にすること。

食事の量がオーバーしていたら、その分体を動かすことや、やはり、この方法しかありません。

今年の冬は、まずは体重を増やさないこと、また秋についた分は減らすことを目標に、健康な体を維持していきましょう。

ふるさと庄川百景

この丘は トゲのある丘 ゆずの丘 岩黒の柚子林付近

11月の初旬、岩黒から閑乗寺高原中腹の柚子の林が黄色くなる。金屋から岩黒にかけては、庄川特有の朝の嵐が吹き、傾斜地の排水もよいことから、古くから柚子の栽培が盛んであった。今日では庄川町の代表的な特産品となっている。
秋の空の青さの下で、常緑の葉と小枝のトゲに守られるようにして色づいてくる。柚子の木に近づくにつれて、あの独特の芳香が漂う。

写真撮影 山田 辰夫氏



写真解説 杉森富美吉氏

編集後記

食欲の秋、読書の秋、そして、芸術の秋を迎え、庄川峡も錦秋が漂い始めています。

現在、町では、芸術と文化にスポットをあてた紹介ビデオを制作していますが、その取材の中で、斉藤尤鶴さんから、興味深い話を聞くことができました。

「自分の芸術活動の礎は、庄川の自然である。幼い頃から河原に横たわる流木と戯れ、知らず知らずのうちに木に親しみを覚え、いつのまにか生活の一部になっていた。今でも松川除の倒木や川原の流木に手を施し、命を吹き込みたくなることがある。」と話してくださいました。庄川の自然環境が培った作家なんだということを、あらためて実感しました。

アトリエの壁に掛けられていた仏像の絵に、「助からないと思っても 助かっている」という言葉が添えられていました。大丸香山氏に入門した頃の誰にも言えない苦労がにじみ出ているようで、先生の人や自然に対するやさしさを感じることができた一時でした。

戸籍の窓

住所	氏名	性別	年齢	出生
庄川町 金村 正次	但 靖子	男	89	9/23 月 目 亡
庄川町 井波 健治	小西 昌子	男		10/14 月 目 亡
庄川町 青島 裕子	藤田 忠義	男		10/3 月 目 亡
庄川町 金屋 英世	吉藤 英克	男		9/26 月 目 亡
庄川町 住所	夫 氏 名			9/23 月 目 亡
庄川町 五ヶ水 陽輝	晴輝	男		10/18 月 目 亡
庄川町 青島 野原 海斗	菜実	男		10/14 月 目 亡
庄川町 示野 野原 光一	実	男		10/3 月 目 亡
庄川町 三谷 間馬 善倫	聖也	女		9/26 月 目 亡
庄川町 青島 小西 保徳	生 氏 名	男		9/23 月 目 亡
庄川町 住所	出生 氏 名			9/23 月 目 亡

町の人口(10月末日現在)

人口	前月比		前年比		累計 (H12.1.1~)
	増減	増減率	増減	増減率	
人口	7,333	(+12)	(+10)	転入	25 181
男	3,547	(+9)	(+4)	転出	15 193
女	3,786	(+3)	(+14)	出生	5 48
世帯数	2,039	(+6)	(+15)	死亡	3 54

住所	氏名	性別	年齢	出生
庄川町 三谷 森田 清允	但 靖子	男	91	10/14 月 目 亡
庄川町 金屋 新屋 昌子	小西 昌子	男	75	10/10 月 目 亡
庄川町 金屋 川邊 ゆみ	藤田 忠義	男	84	10/7 月 目 亡
庄川町 三谷 上田 雅也	吉藤 英克	男	65	9/30 月 目 亡
庄川町 住所	夫 氏 名		89	9/27 月 目 亡
庄川町 故郷	故人 氏 名		88	9/23 月 目 亡